

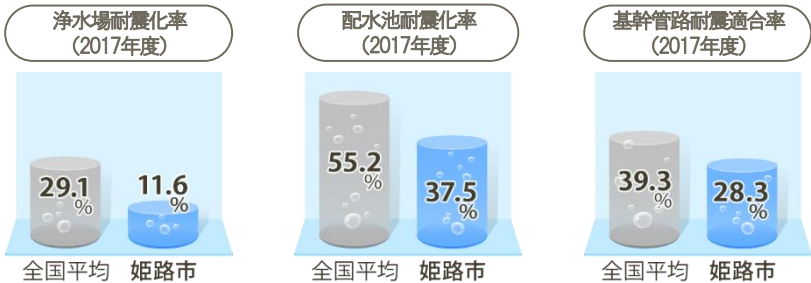
安全で良質な水道水をみなさんに届けるために 水道管や水道施設の更新・耐震化を進めています。

姫路市水道施設の状況 ～水道管や水道施設の老朽化と耐震化について～

2017年度の状況だと市内すべての管路を更新するのに**204年**もかかっちゃうの！

老朽化の進行・耐震性の不足

- ・市内の主な浄水場は40年以上が経過・水道管の更新率は全国平均に比べて低い水準
- ・姫路市の水道管や水道施設の耐震化率も全国平均に比べて低い水準



このままだと…

漏水、地震による破裂など

水道管が破裂すると、断水人口の増大や復旧に大幅な日数が必要

安全で良質な水道水をみなさんにお届けするために…

水道管や施設の更新・耐震化

甲山周辺にある甲山浄水場、甲山低区配水池、甲山幹線は、姫路市の水道水の浄水、配水の基幹施設ですが、いずれも老朽化が進んでいることから、耐震化を含めた再整備を進めています。

新浄水場建設事業について

災害に強い新しい浄水場ができるんだね！

新浄水場建設事業 ▶新しい浄水場をつくります

甲山浄水場は、市内の浄水場が作っている水のうち 約半分を作る基幹浄水場

- ・建設から約50年が経過し、老朽化が進み、耐震化を含めた再整備が必要
- ・再整備時にも水を供給し続けるためには、浄水場の停止はできない

新浄水場建設

新浄水場の特徴

- ・新浄水場は、地震発生時の影響が最小限となるよう最新の耐震工法を採用
- ・姫路市が被災した場合の応急給水活動の拠点として整備



配水池耐震化事業について

配水池とは、浄水場でつくられた水を一時的に貯めておくところだよ！



甲山低区配水池耐震化事業 > 配水池の新設と既設施設の補強をします



甲山低区第2配水池建設状況

甲山低区配水池は、姫路市の約1/3の人口へ配水している基幹配水池

- ・建設から45年以上が経過し、老朽化が進み、耐震化を含めた再整備が必要
- ・再整備時にも水を安定して供給し続けるためには、減水や断水を前提とした工事ができない

既設配水池と同規模の配水池を新設

新設配水池に切替えて既設配水池の耐震化工事

2つの配水池で運用

1 甲山低区第2配水池の新設（2018年度～2020年度）

既設の甲山低区第1配水池の北側に同規模の甲山低区第2配水池を新設します。第2配水池は、プレストレスト・コンクリート構造という、地震に強い構造になっていますので、大規模災害時に水を蓄えられるように緊急遮断弁（地震等を感じし自動で配水停止する弁）の設置を行います。

完成すれば、全市民に対する約1週間分の応急給水量を確保できるようになります。

2 甲山低区第1配水池の耐震化（2020年度～2021年度）

甲山低区第2配水池が完成すれば、第2配水池から配水できるように水運用の切替作業を行います。切替作業完了後に、既設の甲山低区第1配水池を耐震補強します。

管路更新事業について

万一の時に備えた**災害に強い水道**の実現に向けた事業なのね！



甲山幹線更新事業 > 古くなった水道管を新しくします

甲山幹線は、甲山低区第一配水池から姫路駅南までの市街地中心部を含めた広いエリアに配水している重要な幹線

- ・布設から40年以上が経過し、老朽化が進行
- ・管の口径は300～800mm、延長は約13km

- ・甲山低区第一配水池に近い箇所を2017年度から着手
- ・順次姫路駅方面に南下し、2033年頃に更新完了予定

配水管の耐震化 > 災害に強い水道管にします

災害等の発生による影響を考え、基幹管路や震災時に給水が特に必要な病院や避難所等、市内の主な重要給水施設へ供給する管路を優先的に更新

発行に関するお問い合わせ 水道局総務課 TEL : 079-221-2703 FAX : 079-221-2706 sui-somu@city.himeji.lg.jp

内容に関するお問い合わせ 水道局建設課 TEL : 079-221-2835 FAX : 079-221-2723 sui-suidouke@city.himeji.lg.jp

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地 本庁舎東館2階



お願い

受水槽の維持管理について

受水槽の維持管理については、法令により定期的な検査や清掃など設置者が行うべき事項が定められています。毎日利用する大切な水の管理に関することですので、利用者の皆様もぜひ関心をお持ちください。

【お問い合わせ】水道局施設課（TEL : 079-221-2734）保健所衛生課（TEL : 079-289-1633）HPをご覧ください



詳しくは

HPをご覧ください